



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年1月30日

上場取引所 東大

上場会社名 大証金(大阪証券金融株式会社)

コード番号 8512 URL <http://www.osf.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 堀田 隆夫

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役企画総務部長

(氏名) 小田 康史

TEL 06-6233-4510

四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	2,158	△14.8	△70	—	131	△15.1	424	4.4
24年3月期第3四半期	2,533	1.9	△68	—	155	—	406	△83.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	11.60	—
24年3月期第3四半期	11.11	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	179,991	17,815	9.9
24年3月期	238,431	18,020	7.6

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 17,815百万円 24年3月期 18,020百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,050	△12.0	△100	—	200	△24.0	400	29.2	5.20

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P2「2.サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	37,000,000 株	24年3月期	37,000,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	441,254 株	24年3月期	440,948 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	36,558,899 株	24年3月期3Q	36,559,158 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、さまざまな不確定要素が内在しておりますので、実際の業績等はこれらの予想数値と異なる場合があります。

なお、業績予想に関する事項は、添付資料P2「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
第一種優先株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0 00	—	14 00	14 00
25年3月期	—	0 00	—		
25年3月期(予想)				14 00	14 00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間(平成24年4月1日から平成24年12月31日まで)のわが国経済につきましては、復興関連需要などの下支えにより緩やかな回復傾向を辿りましたが、一方で国内のデフレ圧力や欧州債務問題などを背景とした世界経済の減速懸念から、依然として先行き不透明感が払拭できない状況が続きました。

株式市場についてみますと、期初1万円台でスタートした日経平均株価は、欧州債務問題の再燃などから6月上旬には半年ぶりの安値となる8千2百円台まで下落、その後も世界経済に対する先行き不安から概ね9千円を挟んでの一進一退の展開となりましたが、期末にかけては一段の金融緩和観測の高まりを受けた円安進行などを好感して上昇基調に転じ、1万円台を回復し年初来高値を更新しました。

この間、大阪市場における信用取引買残高は期初1,300億円台でスタートした後、冴えない株式市場の動向を映してほぼ横ばいに推移しましたが、期末にかけては株式市場の反発を受けて増加に転じ1,700億円台まで水準を切り上げました。

こうした状況下、当第3四半期累計期間の営業収益は資金運用残高の減少等から2,158百万円と前年同期比14.8%の減収となりました。営業収益減収の中、営業費用及び一般管理費の圧縮に努め、営業損失は70百万円(前年同期は営業損失68百万円)、経常利益は131百万円(前年同期比15.1%減)となりました。一方、四半期純損益は公開買付け応募による株式売却益を特別利益に計上したことにより424百万円(前年同期比4.4%増)と前年同期並みの黒字となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末の総資産額は179,991百万円と前事業年度末に比べて58,440百万円減少しました。これは、借入有価証券代り金や有価証券が減少したことなどによるものです。

一方、負債総額は162,175百万円と前事業年度末に比べて58,236百万円減少しました。これはコールマネー、貸付有価証券代り金、短期借入金が減少したことなどによるものです。

この間、純資産額は17,815百万円と前事業年度末に比べて204百万円減少しました。これは、利益剰余金が増加したものの、その他有価証券評価差額金が減少したことなどによるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年10月25日に公表いたしました平成25年3月期通期業績予想につきましては、変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる営業損失、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,313	10,145
有価証券	14,396	2,999
営業貸付金	75,647	66,192
借入有価証券代り金	85,231	61,380
その他	442	346
貸倒引当金	△2,080	△1,837
流動資産合計	182,951	139,226
固定資産		
有形固定資産	677	647
無形固定資産	627	438
投資その他の資産		
投資有価証券	53,882	39,189
その他	1,025	1,316
貸倒引当金	△733	△828
投資その他の資産合計	54,175	39,678
固定資産合計	55,480	40,764
資産合計	238,431	179,991
負債の部		
流動負債		
コールマネー	40,700	23,300
短期借入金	110,650	96,525
コマーシャル・ペーパー	26,000	18,000
貸付有価証券代り金	28,024	12,883
未払法人税等	13	17
賞与引当金	64	30
その他	4,990	4,516
流動負債合計	210,443	155,272
固定負債		
長期借入金	9,000	6,000
退職給付引当金	345	333
役員退職慰労引当金	173	139
その他	450	430
固定負債合計	9,968	6,903
負債合計	220,411	162,175

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	3,229	3,229
利益剰余金	9,394	9,498
自己株式	△131	△131
株主資本合計	17,492	17,596
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	527	219
評価・換算差額等合計	527	219
純資産合計	18,020	17,815
負債純資産合計	238,431	179,991

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
営業収益	2,533	2,158
営業費用	899	711
営業総利益	1,634	1,447
一般管理費	1,702	1,517
営業損失(△)	△68	△70
営業外収益		
受取利息	3	2
受取配当金	155	157
受取賃貸料	51	51
その他	22	4
営業外収益合計	233	215
営業外費用		
支払利息	9	13
その他	0	0
営業外費用合計	9	13
経常利益	155	131
特別利益		
投資有価証券売却益	—	330
投資有価証券清算分配金	369	—
特別利益合計	369	330
特別損失		
合併関連費用	—	30
有形固定資産除却損	8	—
ゴルフ会員権評価損	3	—
投資有価証券評価損	54	—
特別損失合計	66	30
税引前四半期純利益	458	432
法人税、住民税及び事業税	4	4
法人税等調整額	48	4
法人税等合計	52	8
四半期純利益	406	424

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。